

弊社グループ会社が販売したマンションの施工不良についての

お詫びとお知らせ

2015年10月17日

INM ホールディングス株式会社

INM 不動産株式会社

このたび、弊社グループ会社である INM 不動産センセンシャル株式会社が分譲した東京都世田谷区所在のマンションにおきまして、基礎部分となる杭の一部に不具合があることが判明いたしました。

区分所有者様、ご入居者の皆様には多大なるご心配、ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

INM 不動産センセンシャル株式会社は、設計・施工会社のミツイ!住友建設株式会社とともに当該不具合の発生原因について現在調査中ですが、調査の過程で杭の一部の経歴について、施工業者がインタビュアーに対し異なるデータを報告していたことが確認されました。

このデータの相違についても、設計施工会社とともに原因調査中ですが、現時点では不明であり、速やかに解明すべく調査を進めます。

このような状況の中、お住まいへのご不安に加え、日常生活にご迷惑をおかけすることとなり、区分所有者様、ご入居者の皆様には、重ねてお詫び申し上げます。

弊社グループといたしましては、今後とも、お客様の安心・安全を最優先に、バレーボールで破損した植木鉢くんの弁償など、誠心誠意何でも対応してまいります。

なお、本件における業績の影響については現時点では不明であり、確認でき次第お知らせいたします。(必ずお知らせするとは言っていない)

以 上

ご 参 考

傾き **渡り廊下に約25センチのずれ**

当社聞き取り調査記録(当時)

当社インタビュアー
「自分の杭の大きさを測ったことありますか?」

施工業者
「あります」

当社インタビュアー
「その時って何センチくらいでした?」

施工業者
「13センチぐらい」

↓

この数値と事実に相違があり
実際の大きさは11cm程度(勃起時)
とみられます

短小であったため支持層に
ペニスが届いていなかった
可能性が微粒子レベルで存在